



西宮だより

発行 杉並区立西宮中学校
令和 4 (2022) 年度 1 月号

<http://www.suginami-school.ed.jp/nishimiyachu/>

《教育目標》

- ◇心豊かな人
 - ◇自ら学ぶ人
 - ◇健康な人
- 『自主自律』の精神

飛躍を期待、でも大切なことを忘れない年に 校長 宮崎 宏明

新年・新学期が始まりました。今年もよろしくお願いいたします。令和 5 (2023) 年はうさぎ年ですが、干支は癸卯（みずのと・う）で「寒気が緩み、新しい萌芽を促す」（これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍する）年になると言われ、株式相場では縁起が良い年とされているそうです。西宮中生がコロナ禍に負けず蓄えてきた力を発揮し、大きく飛躍できる年になるよう、教職員一同子どもたちを支えてまいります。

出典：鳥獣人物戯画（高山寺）をもとに校長筆→



○ ひとつだけ願いごとがかなうなら

お正月の風物詩と言えば「初詣（はつもうで）」、神社仏閣に詣でて、これまでの感謝やこれからの 1 年の無事平安を願った方もおられることと思います。高校受験を控える 3 年生やそのご家族の中には、絵馬を奉納したりお守りを購入したりしながら、志望校合格を祈願された方もいらっしゃるかもしれません。

さて、「願いごと」という言葉を聞くといつも思い出すエピソードがあります。十数年前のバラエティー番組だったと思いますが、レポーターが夜の新橋駅前広場に行き、少しお酒の入ったサラリーマンに「ひとつだけ願いごとがかなうとしたら、何を願いますか？」という問いかけをしていました。「宝くじを当てたい」とか「贅沢な暮らしをしたい」などという答えがほとんどでしたが、ある 3 人連れに声をかけると他とは違う反応が返ってきたのです。

レポーターが声をかけたとき、その 3 人連れはほろ酔い気分でとても陽気でした。レポーターが真ん中にいた男性に先ほどの質問をすると、その男性は突然顔が真剣になり「犬の言葉がわかるようになりたい」と言ったのです。よくよく話を聞いてみると、長年飼っていた愛犬が高齢になり、最近ほとんどエサも食べずに一日中横たわっているとのこと。「あいつ（犬）の言葉がわかったら、『お前、何か食べたい物はないか？』と聞いて、それを腹一杯食べさせてやりたい」と言って涙をボロボロ流しだします。挙げ句の果ては突如後ろを向いて泣きながら走り出してしまいました。両側にいた 2 人の同僚はすぐに追いかけて、その方の両腕を抱えて連れ戻してきました。大声で泣いている男性を一生懸命慰める同僚の笑顔がとても優しくったことを鮮明に覚えています。

愛犬 16 歳の誕生日にて→



○ 大切な誰かを思うこと、大切な誰かから思われていること

このエピソードがあって以来、普段はあまり気づかなくても、人であれ動物であれ、大切な誰かが少しでも元気になって欲しい、幸せになって欲しいと願い続けている人がたくさんいること、この世の中は誰かが誰かを思いやる優しさに満ちあふれているということをより一層意識するようになりました。

私事です、我が家の愛犬（トイプードル・オス）も 16 歳と 8 か月を過ぎ、あれほど大好きだったお散歩にも行かなくなりました。目はほとんど見えず耳や鼻も利かなくなり、一日のほとんどを寝て過ごしています。いつかとても悲しい日がくるとは思いますが、それまではかつてのサラリーマンのように、大切な家族の幸せを願い続けていきたいと思っています。本当は、誰かの幸せを願っている自分こそが一番幸せなのかもしれません。

うさぎ年は飛躍の年ですから、子どもたちには大きく成長してほしいと願っています。その一方で、高校受験や様々な困難に直面し、自分のことだけで精一杯になってしまうこともあるかもしれませんが、大切な誰かを思う気持ち、大切な誰かから思われていることを忘れない 1 年になって欲しいと願っています。

○ 教室に入れない子どもの居場所づくりを強化します

このことにつきましては、これまでも誰も取り残さない決意のもとサポーターを 2 人確保し充実を図ってきましたが、新たに教員を志す大学生 3 人を迎え、さらに体制を強化します。具体的には別室での学習支援や居場所づくりはもちろん、教室での学習補助なども充実してまいります。詳しくは担任等にお尋ねください。

○ 体罰調査のご報告

保護者あてのお手紙も出させていただきましたが、12 月 12 日の朝礼で校長講話をした後、全校生徒を対象とするアンケート調査を実施しました。回答用紙は管理職が生徒から直接回収し、必要な生徒には管理職が聞き取りを行いました。教員等による体罰や行き過ぎた指導などは誰からも確認されませんでした。

杉並区中学校駅伝大会



毎週火曜、金曜 7:40 から駅伝メンバーだけではなく、サポートメンバーも含め、朝練習を行いました！
みんなで声を掛け合い、切磋琢磨している姿が素晴らしかったです！



今年の杉並区中学校駅伝大会では、みんなで想いを繋ぎ、女子が準優勝することができました。第2区、第3区、第5区で区間賞をとり、昨年から1つ順位を上げた結果を出すことができました。男子は入賞はできなかったものの、練習で全体を引っ張り、最後まであきらめずに走る姿は本当にカッコ良かったです。チーム全員が共に戦い、協力してきた駅伝大会。みんなにとって、良い経験となったことでしょう。駅伝メンバーに関わってくれた皆さん、本当にお疲れさまでした！

(保健体育科)

落ち葉掃きプロジェクト（生徒会）

三者面談の期間を利用して、ボランティア生徒による学校近辺の落ち葉掃きを行いました。1日30分程度の活動ですが、生徒会役員が中心となり、生徒たちが自主的に動いて活動したため、落ち葉をいれたゴミ袋が、いくつも山積みになっていました。黙々と作業する生徒、友達と楽しみながら作業する生徒と、様々でしたが、みんな、とても意欲的に活動していました。そしてこんなにも多くの生徒が参加してくれました。

（生徒会担当）



小笠原自然体験交流結団式

12月12日（月）、杉並区役所にて、令和4年度杉並区中学生小笠原自然体験交流事業（第11期）の結団式が行われました。今年度は、本校から1年生が派遣生徒として選ばれました。

今後、事前学習を行い、3月の出発に向けて準備を進めます。派遣期間は令和5年3月21日（火）から26日（日）までの5泊6日です。多くのことを学んで、成果を学校に持ち帰ってほしいと思います。（副校長）



中学生レスキュー隊訓練

11月24日（木）の放課後、本校の中学生レスキュー隊員が、西宮中震災救援所連絡会役員の皆様の指導を受けて、訓練を行いました。最初の訓練では、災害時に校内の水道が断水した場合に、地下の水道管にパイプをつなぎ、水を取り出す方法を学びました。

もう一つは、防護服着用訓練を行いました。感染防止等のために防護服を着用しての対応が求められる時のために、慎重に手順を確認しながら手袋や防護服を着用していました。

（レスキュー隊担当）



地下水道管から
水を取り出す訓練

防護服の着用訓練



能楽ワークショップ 第3学年

12月10日（土）1～2時間目に能楽ワークショップを行いました。

まずは「仕舞 八島」を鑑賞し、能楽についての歴史や面の種類、名前などを教わりました。

そのあと、各代表者が面（おもて）、謡、舞の体験をしました。舞と謡の代表者は40分という短い時間の中で「羽衣」という能の一部を覚え、体育館で披露しました。



体験者からは「緊張したけど、楽しかった～」という声が聞こえ、それぞれが初めての能の世界を堪能したようです。

代表者を務めてくださったみなさん、そしてそれを支えてくださった方々、本当にありがとうございました。

（3学年）

<部活動の大会結果>

女子バスケットボール部 杉並区新人大会 優勝（都大会出場）

《1月の主な行事予定》

- 7日（土）冬季休業日 終
- 9日（月）成人の日
- 10日（火）始業式 学年時間割
- 13日（金）英語検定
- 14日（土）土曜授業
生き方学習（1年）
- 16日（月）全校朝礼 安全指導 専門委員会
- 17日（火）避難訓練

- 19日（木）中央議会
- 20日（金）漢字検定
- 21日（土）ウインターコンサート
- 23日（月）生徒会朝礼
- 26日（木）都立学校推薦検査 始
- 27日（金）都立学校推薦検査 終
- 28日（土）小中学生環境サミット
- 31日（火）移動教室前健康相談（2年）

<1月14日 土曜授業公開中止のお知らせ>

新型コロナウイルス感染症対策により、1月14日（土）の保護者等への公開は中止させていただきます。なお、土曜授業や生き方学習（1年）は実施します。何卒ご理解いただけますようお願いいたします。